

## お客様からの製品フィードバック

製品名 : KAPATaqExtra (KK3008)  
 メーカー名 : KAPA BIOSYSTEMS 社  
 アプリケーション : トラザメ肝臓からの尿路回路酵素遺伝子クローニング

下記データは、国内施設のお客様のご厚意により掲載させていただきました。

### 実験条件

下記の条件で、PCR用試薬の比較をしました。

#### ●PCR用試薬

T社製品  
 KAPATaqExtra (KK3008)

#### ●テンプレート

トラザメの肝臓からISOGEN (ニッポンジーン) でRNAを抽出し、  
 逆転写酵素で作製したcDNAを使用しました。

#### ●PCR組成

KAPATaqExtra (KAPA)		T社	
5×Buffer	10μl	10×Buffer	5μl
dNTP mix	1.5μl	dNTP mix	4μl
MgCl <sub>2</sub> (25mM)	4μl		
cDNA	0.5μl (5ng)	cDNA	0.5μl (5ng)
Primer (Fw+Re)	1μl (終濃度0.5μM)	Primer (Fw+Re)	1μl (終濃度0.5μM)
KAPATaq	0.2μl (1unit)	PCR酵素	0.2μl (1unit)
滅菌水で50μlにメスアップした。		滅菌水で50μlにメスアップした。	

#### ●PCR産物の長さ

1030 bp

#### ●PCRサイクル条件

94℃ 2min  
 94℃ 1min  
 59℃ 45sec } ×35サイクル  
 72℃ 1min  
 72℃ 10min  
 4℃ ∞

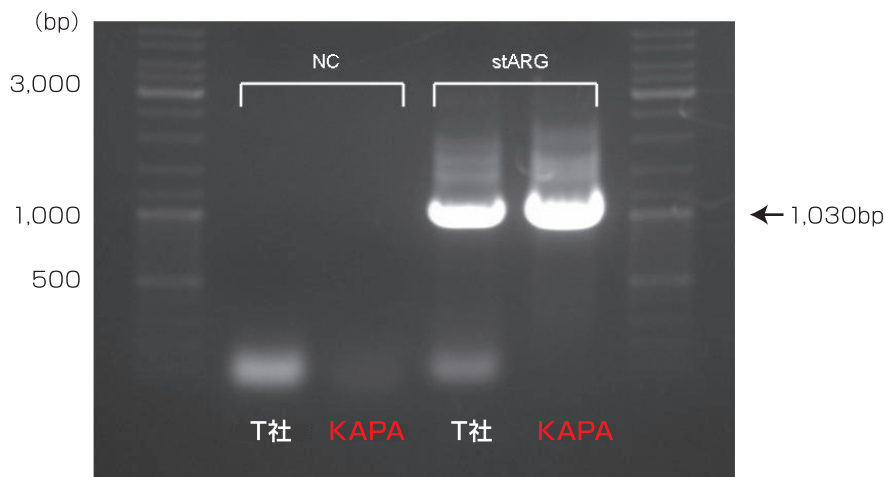
#### ●使用したPCR装置

GeneAmp PCR System 9700 (ABI)

#### ●電気泳動条件

アガロース濃度 : 1.2%  
 電圧、時間 : 100V 35min  
 サンプル量 : 20μl

### 結果



#### <お客様のコメント>

プライマーダイマーが、T社酵素と比べてほとんどでなかった。増幅効率も良い。